



学校だよりNo.49

令和4年3月10日(木)
泉崎村立泉崎中学校

白 樺

発行責任者 校長 桑原 透

泉崎中スローガン

- 1 明るく元気なあいさつ
- 2 健康・安全
- 3 「自他共栄」
- 4 「一歩改革」

目指す学校像

- 1 安全で安心して生活できる学校
- 2 生徒・教師が楽しめて「今日も来てよかったなあ」と思える学校
- 3 生徒が主体となって活動し、明るく活気のある学校
- 4 学校・保護者・地域が連携し、共に成長していく学校
- 5 保護者や地域から信頼される学校

竜頭蛇尾 有終の美 立つ鳥跡を濁さず

今週の朝会は3年生にとっては最後の朝会でした。7日(月)の朝会でこんな話をしました。

「竜頭蛇尾」(りゅうとうだび)という言葉があります。

「初めは竜の頭のように勢いがあるが、最後には蛇の尾っぽのように細く弱々しくなり、衰退する様子」を言います。たとえば「あの人の活躍はまさに竜頭蛇尾だったな」など残念な時に使います。

この言葉の反対の意味として「有終の美」という言葉があります。

有終とは「終わりを全うすること」でその終わり方が「美しい」という意味で、中国最古の詩集である「詩経」に由来するそうです。さらに最後を立派に飾るという意味で「有終の美を飾る」という言葉もあります。たとえば、「あの人は最後には有終の美を飾ったな」などほめ言葉として使います。

また、こんな言葉もあります。「立つ鳥跡を濁さず」という言葉です。聞いたことがあるでしょう。これは「最後をきれいな状態で終わらせること、自分の過ごした場所をきれいにして去る」という意味です。例えば、部活の大会などで使った施設を、使う前以上にきれいに掃除して大会を終えること、などです。

卒業生の皆さんは後1日で卒業です。是非「立つ鳥跡を濁さず」そして、素晴らしい卒業式にして「有終の美」を飾って卒業してください。1・2年生は3年生が気持ちよく卒業できるように、最善を尽くしてください。



卒業式に向けて(生徒会役員と学級委員より)

緑川さん

私はこの泉崎中学校の生徒会長を務めることができ、本当に良かったです。生徒会を通して自分自身を大いに成長させることができました。新役員のみなさん。これからも頑張ってくださいね。

半澤さん

私は3年間いろいろな人に支えられて生活することができました。なので、私は三年間の感謝を伝えられるよう自分にできる最大限の返事をしたいです。

佐々木さん

一人でも多くの方が、“泉崎中で良かった”と思って卒業できたらいいと思います。

瀬戸さん

感謝の気持ちを態度と行動で示し、最高の卒業式にしたいです。

緑河さん

中学生最後に副委員長を務めることができ、良かったです。自分自身この役割を通して学べたことが多く、成長できたと思います。“挑戦”することを忘れず何事も全力で高校でもがんばっていきたいです。有難う御座いました。

相田さん

卒業式にむけて私は今までお世話になった先生方、3年間一緒に歩んできた3学年のみんな、会場を作ってくれた在校生のみんな、そして今まで支えてくださった保護者の方々に感謝して、卒業式に臨みたいと思います。

菊地さん

保護者や先生方へ、今までの感謝を伝え、在校生に3年生としての姿を残し、新たな進路へ胸を張って進めるような卒業式にします。

3年生のみなさん卒業おめでとうございます。
自分の夢に向かって大きく羽
ばたいて下さい。

